

2026

# せきれい

宝塚野鳥の会会報  
Vol 131 新年号



宝塚野鳥の会

# せきれい 2026年 新年号 (通刊131号)

## 目次

新しい年にさいして	会長 川道克昌 . . . . .	2
寄稿	カワガラスの誕生を見つめ続けて 10 年 西出英樹 . . . . .	3
	思いつき鳥見紀行 コオリガモ編 和田 功 . . . . .	8
	ナベコウ観察顛末の記 山尾文明 . . . . .	11
フォトコーナー	戒能竹子、西山一則、福本京子、 柳 惇子、櫻井孝男、櫻井直樹 . . . . .	14
野鳥川柳	武田玲子 . . . . .	17
事務局だより	. . . . .	18
	活動・行事履歴 総会・秋季懇親会 公開講演会 広報活動その他の活動 会員異動 今後の行事予定など <span style="color: yellow;">テキスト</span>	
探鳥会と出現種リスト (2025年9月-12月)	. . . . .	20

表紙写真 タイワンハクセキレイ 山尾文明会員撮影



イラスト 松村基子さん

## 2026年 新年のご挨拶

宝塚野鳥の会 会長 川道克昌

年始にあたりお祝い申し上げます。

本年は午年にあたり、古来より「飛躍の年」と言われております。馬は神代の時代から人間と共に歩んできた存在であり、私の幼少の頃は、田舎町に住んでいた事もあり馬は割合、身近なものでした。農家では家の一部が馬舎となっており人と共に生活していました。その大きさ、力強さ、そして愛らしい眼は印象的で、どちらかというとな頼もしい存在でした。

昨年は酷暑に見舞われ、今冬は厳しい寒さになると予想されています。地球温暖化や気候変動により、野生動物の環境は急激に変化し、鳥たちにとっても一層厳しい生存の条件が続きそうです。それでも、この冬も琵琶湖にはオオワシが飛来し、カモ類もつぎつぎと越冬しているようです。今年一年も又、私たちに探鳥を楽しませてくれることでしょうか。

皆様のご努力下、野鳥の会はささやかながらも元気よく活動しています。

本年が皆様の健康で充実した一年となる事を心から念じております。



# 野鳥川柳

放鳥二十年幸せ運ぶコウノトリ

秀吉がうぐいす餅と言ったとか

愛してる色でアピールフラミンゴ

三十八度線南北の鳥含いまみえ

ヒヨドリの渡りの渡りの中に消える鳥

武田玲子

## 事務局便り

### 定例会議と探鳥会、諸活動の履歴（2025.8月～12月）

8月	5～10日	環境都市宝塚推進市民会議 パネル展	
	7日	第380回役員会	
9月	4日	第381回役員会	
	21日	定例探鳥会 塩尾寺・タカの渡り観察	参加者11名、14種確認
	23日	定例探鳥会 塩尾寺・タカの渡り観察	参加者14名、23種確認
10月	2日	第382回役員会	
	5日	総会・秋季懇親会と一般講演会	懇親会22名、講演会44名
	12日	定例探鳥会 道場・塩田八幡宮	参加者18名、31種確認
	23日	定例探鳥会 大阪城公園	参加者8名、16種確認
11月	6日	第383回役員会	
	9日	定例探鳥会 雨天中止	
	23日	定例探鳥会 武庫川沿い宝来橋から市役所	参加者22名、27種確認
12月	4日	第384回役員会	
	7日	定例探鳥会 服部緑地公園	参加者18名、28種確認
	21日	定例探鳥会 雨天中止	

探鳥会での出現種データ詳細は後のページに記載しています

### 秋季懇親会と講演会

2025年度総会を10月5日に南口会館で実施、22名の参加のもと、2025年度活動報告と会計報告の承認、2026年度活動方針と予算案を討議した。その後に懇親会を行った。

午前中の総会と懇親会は会の活動として例年通り非公開で行い、午後の講演会は今回は公開講演会として、駅や公共施設でのポスター宣伝や市広報への掲載などを行い、一般市民の参加を訴えた。結果、市からの活動補助金も受けることになった。

公開講演会の話題提供を以下の講師と内容で行なった。参加者は会員、一般参加者を含め44名にのぼった。終了後のアンケートにも多数の意見を集約できた。講師、講演内容とその公開形式は随分の好評を得たと考えられ、今後の在り方としていい教訓となった。

講師 昆陽池公園野鳥観察グループ「チームK」共同代表 尾崎雄二氏

内容 ～ 野鳥を通して自然を考える ～

浜甲子園や昆陽池公園に飛来する野鳥の観察や調査活動について

## その他の活動と広報活動

FM宝塚が探鳥会の様子などをリーダーと携帯電話で連携しながら中継オン・エアーし、探鳥会の様子がリアルに広がったと思われる。この連携は今後も続けられるようで、活動紹介が強化されると期待できる。

宝塚市の広報およびホームページに引き続き当会の探鳥会予定が紹介されて、非会員からの問い合わせや探鳥会参加が増えている。それと関連して当会のホームページへのアクセスも増えている。

環境都市宝塚推進市民会議 パネル展に参加した。

## 会員異動（2025.08月～12月）

入会 1名      退会 7名      現在数 46名

主な退会理由は、高齢のため（3名）、会費未納除籍（2名）、死亡（1名）他、長年会員であった 笹部一郎会員が昨夏亡くなりました。

## 今後の予定（2025.1月～2026.7月）

役員会は毎月第1木曜に開催。定例探鳥会は第2、4日曜日に開催します。

1月8日 武庫川のガンかも・カワウの生息調査を有志で行います。

昨年に引き続き、仁川小3年生の野外活動の援助依頼が来ており、実施の予定です、詳細未定。

今年度の作品展は5月28日から6月3日まで開催します。来場者減衰は夏の暑さのためではないかと推測され、5月開催に戻しました。会場は例年通り国際文化センターにて。作品募集など実施要綱は4月上旬に発表する予定です。

4月に春季懇親会を開催します。詳細は3月上旬に発表予定。

定例探鳥会で確認した野鳥リスト

2025年 9月～2025年12月

科目	回数	1055	1056	1057	1058	1509	1060	1060	1061	探鳥地
	月日	9/21	9/23	10/12	10/26	11/09	11/23	12/07	12/21	
	種名	11	14	18	8		22	18		
キジ	キジ									
	コジュケイ									
カモ	オカヨシガモ						✓	✓		
	ヨシガモ							✓		
	ヒドリガモ				✓		✓	✓		
	マガモ			✓			✓	✓		
	カルガモ			✓	✓			✓		
	ハシビロガモ				✓		✓			
	オナガガモ						✓			
	ホシハジロ				✓					
	トモエガモ									
	コガモ			✓			✓			
	スズガモ				✓					
	キンクロハジロ				✓			✓		
	ミコアイサ							✓		
	ウミアイサ									
カイツブリ	カイツブリ			✓			✓	✓		
	アカエリカイツブリ									
	カンムリカイツブリ						✓			
	ハジロカイツブリ									
ハト	キジバト		✓	✓						
	アオバト									
ウ	カワウ		✓	✓	✓		✓	✓		
サギ	ゴイサギ							✓		
	ササゴイ									
	アオサギ	✓	✓	✓			✓	✓		
	ダイサギ	✓	✓	✓			✓			
	コサギ						✓	✓		
クイナ	オオバン						✓	✓		
	バン							✓		
カッコウ	ホトギス									
チドリ	ケリ									
	イカルチドリ		✓				✓			
	コチドリ									
シギ	クサシギ									
	ヤマシギ				✓					
	イソシギ			✓			✓			
カモメ	ユリカモメ						✓			
ミサゴ	ミサゴ		✓	✓						
タカ	トビ		✓	✓						
	ハチクマ	✓	✓							
	サシバ	✓	✓							
	ハイタカ						✓			
	オオタカ						✓			
	ノスリ	✓	✓							
カワセミ	カワセミ						✓			
キツツキ	コゲラ	✓	✓					✓		
	アオゲラ									
ハヤブサ	チョウゲンボウ									
カササギヒタキ	サンコウチョウ									
モズ	モズ			✓						
カラス	カケス									
	ハシボソガラス			✓			✓	✓		
	ハシブトガラス	✓	✓	✓	✓		✓	✓		
シジュウカラ	シジュウカラ		✓	✓	✓			✓		
	ヤマガラ	✓		✓				✓		
ヒバリ	ヒバリ									
ツバメ	ツバメ		✓	✓						
	コシアカツバメ		✓	✓						
	イワツバメ			✓						
ヒヨドリ	ヒヨドリ	✓	✓	✓	✓		✓	✓		
ウグイス	ウグイス			✓			✓			
エナガ	エナガ	✓	✓	✓				✓		

	探鳥地	塩尾寺	塩尾寺	道場 塩田八幡宮	大阪城 公園	雨天中 止	武庫川 沿い宝 来橋から 市役所	服部緑 地公園	雨天中 止		
ムシクイ	メボソムシクイ										
	エゾムシクイ										
	センダイムシクイ										
メジロ	メジロ	✓	✓	✓				✓			
ヨシキリ	オオヨシキリ										
セッカ	セッカ										
ムクドリ	ムクドリ			✓				✓			
ヒタキ	シロハラ										
	ツグミ							✓			
	ルリビタキ										
	ジョウビタキ							✓			
	イソヒヨドリ	✓	✓	✓			✓				
	ヒタキ			✓							
	キビタキ										
	ノゴマ				✓						
	コマドリ				✓						
	ムギマキ				✓						
	オオルリ										
スズメ	スズメ	✓	✓	✓	✓		✓	✓			
セキレイ	キセキレイ		✓	✓							
	ハクセキレイ			✓			✓	✓			
	セグロセキレイ		✓	✓	✓		✓				
アトリ	アトリ										
	カワラヒワ										
	ベニマシコ										
	イカル							✓			
ホオジロ	ホオジロ			✓							
	アオジ										
外来種	ソウシチョウ	✓	✓ <sub>s</sub>								
	合 計	14	23	31	16	0	27	28			

---

## 原稿募集

表紙に毎号違ったセキレイの写真を載せています。セグロセキレイ、ハクセキレイ、キセキレイなど、あなたが撮った写真で会報表紙を飾ってみませんか？ ぜひ編集者までお送り下さい。

これまで通り、研究、調査報告文、各地の探鳥記録、鳥にかかわるエッセイや主張、気に入ったイラストなど多様な寄稿を募集しています。フォトコーナーでの鳥写真の掲載も呼びかけます。奮って応募してください、送付は編集者まで。

原稿等送付先はメール添付([fyamao@me.com](mailto:fyamao@me.com))か、郵送の場合は裏表紙に記載の事務局住所まで。

---



イラスト 松村基子さん

### 編集後記

猛烈な酷暑がいつ終わるかと思いつつ、ようやく秋らしくなって渡りの鳥も楽しみにしていたら、あっという間に短い秋が終わってしまった感じです。活発に探鳥をやっている会員の噂も耳にしながらも、ゆっくり渡りの鳥を観察できたのだろうかと気になっている、冬鳥はもう盛んに飛び回っているのだから。

皆さん忙しいのか投稿数が少なくて、今回の号は若干ページ数が少ないかなと反省しきり。会員諸氏の積極的な投稿をお願いしたい。

あわただしい年の暮れの中でこの会報の編集に追われている。これが会員の皆さんの手に届くころには良い年を迎えておられる頃だろうと思いつつ。2026年もよろしく申し上げます。

せきれい 2026年 新年号 通刊 131号

発行日 2026年1月8日

発行者 宝塚野鳥の会事務局 〒665-0022 宝塚市野上4丁目18-4

編集 せきれい編集委員会

URL <http://yachou-takarazuka.life.cocan.jp/>



【禁無断転載】